



No.22 Sahel Alakaba Kebli
フローティングポンプ場、
送水タワー、接続パイプ、
および送水パイプ：ポンプ
操作員はポンプ場に小船で
移動している。



No.22 Sahel Alakaba Kebli
ポンプ場内部とポンプ設備
状況：
中央の鋼製箱が吸水槽とな
っている。



No.22 Sahel Alakaba Kebli
ポンプ場の吐出水槽から続
く幹線水路：上流部はコン
クリートでライニングされ
ている。



No.22 Sahel Alakaba Kebli
受益地：シームが作付けされている。所々にデーツ、マンゴ等の果樹が栽培されている。奥の方に、現在裸地の計画拡張地区が見えている。



No.23 Al Rakikin Sahel
フローティングポンプ場と接続パイプおよび送水パイプ：送水タワーは傾斜タイプである。



No.23 Al Rakikin Sahel
フローティングポンプ場の内部：ポンプとモーター、吐出管は塗装されている。手前の鋼製箱は吸水槽である。



No.23 Al Rakikin Sahel

吐出水槽より続く幹線水路：吐出水槽より約10m程度が練り石積みでライニングされているが、その下流部は土水路である。



No.23 Al Rakikin Sahel

灌漑地区はナイル川に沿って幅80m～100mの細長い形状で伸びているが、ポンプ場はその中央部に位置する。写真はポンプ場付近の灌漑地区である。



No.23 Al Rakikin Sahel

灌漑地区は地形的に限られており、岩山の間沢地形の僅かな土地も重要な耕地である。



No.24 Blowkher

既設フローティングポンプ場は2機場ある。手前が容量 $0.75\text{m}^3/\text{s}$ x 2台、奥側が $0.35\text{m}^3/\text{s}$ x 2台。更に奥には固定式ポンプ場がある。遠方にイドフの橋が望まれる。



No.24 Blowkher

既設フローティングポンプ場
(容量 $0.75\text{m}^3/\text{s}$ x 2台)の内部



No.24 Blowkher

既設フローティングポンプ場
($0.35\text{m}^3/\text{s}$ x 2台)の内部



No.24 Blowkher

吐出水槽。レンガ造りで、内側はコンクリートでライニングされている。



No.24 Blowkher

イドフ橋から続く道路沿いを流れる灌漑水路(支線水路): 法面は練り石積みライニングされている。



No.24 Blowkher

計画拡張地区の一部: 排水路の僅かな水で部分的に農民の手により開拓されている。



No.25 El Ghorera

廃船となっているフローティングポンプ場：配管もはずされており、ポンプ・モーター共に朽ち果てた状態になっている。



No.25 El Ghorera

吐出水槽と接続水路



No.25 El Ghorera

ポンプ場からの幹線水路の下流を望む。固定式ポンプ場(0.5m³/s x 3台)から送水された水が流れている。奥に見えているのはアスフン水路沿いにあるゴレラ・アスフン固定機場。幹線水路は先の突き当たりで右に曲がる。



No.25 El Ghorera

イスナ堰で取水されたアスフン水路の上流側を望む。右岸側にサトウキビを輸送する為の線路が引かれている。アスフン水路の下をフローティングポンプ場からのサイホンが横断している。受益復帰地区はこの水路の左岸側に位置する。



No.25 El Ghorera

アスフン水路横断サイホンの出口部



No.25 El Ghorera

受益地区と幹線水路の末端部：ここで2つの支線水路に別れ、一方はサイホンに入り、アスフン水路を横断する。



No. 26 El Biadiea El Ollia

既設フローティングポンプ場。奥側に無償協力第1次事業で調達されたフローティングポンプ場が見える。



No. 26 El Biadiea El Ollia

既設フローティングポンプ場内部。ポンプ、モーター、吐出管及び制御盤が写っている。ポンプ設備は2台あり、2台の並列及び直列運転もできる設備となっているため、複雑な吐出配管となっている。



No. 26 El Biadiea El Ollia

接続パイプと送水タワー



No.26 El Biadiea El Ollia

当該地区には高位水路と低位水路の二つの幹線水路があり、写真は高位水路の吐出水槽部である。フローティングポンプ場から口径1.2mの鋼管で延長約1kmの送水パイプで送水している。右側に見えるパイプは固定式ポンプ場からの送水パイプの吐出口である。



No.26 El Biadiea El Ollia

高位水路掛の灌漑受益地：近年、開拓された地区である。



No.26 El Biadiea El Ollia

計画拡張地区。小さなワジの氾濫原であり、平坦な地形である。遠方は既存の灌漑受益地区。